

# 「いのちを考える日」活性化のために

## ープチハンドブック作成と実践ー

学校力開発コース (09220920) 高橋郁子

第5次山形県教育振興計画の方針に則り、山形市内A中学校では、「いのちを考える日」を設定し活動してきた。なぜいのちの教育に取り組むかと言えば、かけがえのない生命について学ぶだけでなく、「教師と生徒」「生徒同士のつながり」を、よりしなやかなものにし、30年積み上げられてきた学校文化と風土をさらに高めるためである。そこで本研究では、いのちの横糸を強める「いのちの教育」に取り組んでの生徒の変化と、校内で広めていくうえでの方法と課題について報告する。さらに、生徒と共に「いのちの教育を実践する教師の姿」についても報告する。

[キーワード] いのちの教育、いのちの横糸、教師のあるべき姿、ソーシャルスキル、対話

### 1 なぜ、いのちの教育に取り組んだか

#### (1)いのちの教育とは

筆者は、いのちの教育とは、「かけがえのない生命」はもちろんのこと、「他の人とつながりながら、自分の良さを再認識し、よりよく生きていこうとする人間を育てる教育」と考えている。先日、いのちの教育研修会で、「よい企画を広めたいと思っても、尻込みする理由は何か」という問いに、二つの理由が挙げられた。一つは企画の良さを理解してもらえるか、もう一つは企画の良さを広めたり、実践したりする時、一緒に働いてくれる仲間はいるかであった。中学校に入学してくる生徒も一番の不安は、「友達ができるか」である。新しいことに意欲的に取り組んで、組織や集団の力を高めたり、新しい環境で困難に立ち向かおうとする時、必要になるのは「同じ考えで、一緒に活動をしてくれる人の存在」であると考え。第5次山形県教育振興計画の中でもいのちの教育は、子どもたち一人一人、県民一人一人が輝き、地域が活力を持って輝き続けるために、英知を集める授業として掲げている。山形市内A中学校では、学校教育目標に「いのちの縦糸と横糸が織りなす魂の教育」を掲げ、『毎月1日を「A中の教育といのちを考える日」とし、「いのち」をみつめる時間を持つ。』ことを経営方針の第一としてきた。A校でとらえている「いのちの

縦糸」とは、祖父母から両親、両親から自分と脈々と続く「いのち」であり、先輩から後輩へ良き伝統を引き継いでいくことである。山形県第5次教育振興計画の中では、子供たち一人一人が自分の未来をしっかりと見つめ、自分の才能や適性を見出し、それを生かしながらよりよい社会を築けるようにすること、つまり「未来への希望」という意味でいのちの縦糸を用いている。「いのちの横糸」について筆者は、仲間とのつながりと捉えている。仲間同士がつながり合い、自治活動を行えることが、学校の良い伝統を引き継いでいく原動力となるからである。このような点からA校では、これまで毎月1日に内容や時間は問わないが、必ず一日の中で「いのちに関わる話」をする事を確認し、実践を行ってきた。

#### (2)生徒の実態

いのちのイメージは多岐にわたる。かけがえのない生命である「いのちの縦糸」については、教職員・生徒とも理解を得ることがたやすかった。しかし、人としての生き方のひとつである「いのちの横糸」が理解されにくい。「いのちの教育」を考えたとき、仲間とのつながりを広げる「いのちの横糸」は世の中に出ても大切な力ではないか。A校の子どもたちの姿から、大人との会話は上手だが、子ども同士の会話が苦手で、自分の考えが受け入れられないとすぐに暴

力的になる、無視をするという行為があった。また、力があってもなかなかリーダーにならない生徒が増えてきている。リーダーになると自分が成長できると考えるより、トラブルが増えるとしかとらえられない生徒が多い。人間関係が増えるにつれて、トラブルも多くなるのは当然のことであるが、A校の生徒はトラブルを解決する技術が足りないために、トラブルそのものを避け、避けることで人間関係に必要なスキルを身につける機会を失っているのではないか。

ソーシャルスキルとは、社会生活や対人関係を営んでいくために必要とされる技能であり、対人行動のつまずきの原因を、社会的スキルという客観的観察可能な学習性の行動の欠如と捉え、不適切な行動を修正し、必要な社会的スキルを積極的に学習させながら、対人行動の障がいやつまずきを改善しようとするものである。生徒の「性格」が問題ではなく、少子化や地域とのつながりが希薄であるという社会が問題であるから、生徒が積極的に学習できる環境を、学校で教師が作っていかうとすることである。そこで、A校の生徒の実態を相川・佐藤(2007)らによるソーシャルスキル特性図で分析してみると、声がけスキルがどの学年も低い値を示した。また一年生はトラブル解決スキルが低く、現状を数値で証明した形となった。

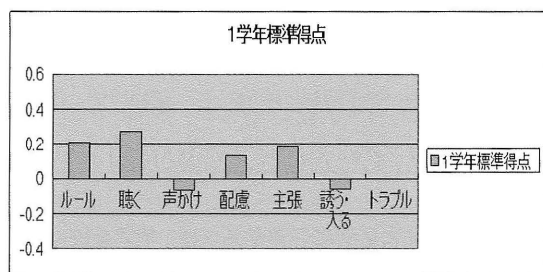


図1 第1学年 ソーシャルスキル特性図

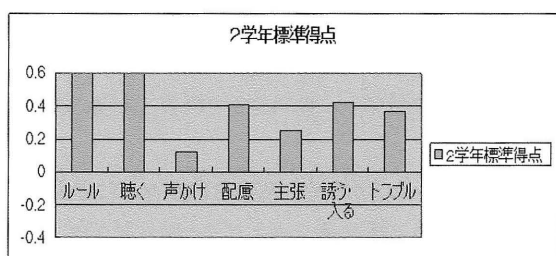


図2 第2学年 ソーシャルスキル特性図

### (3)いのちの教育推進の課題

平成22年度は、すでに行っている活動を活

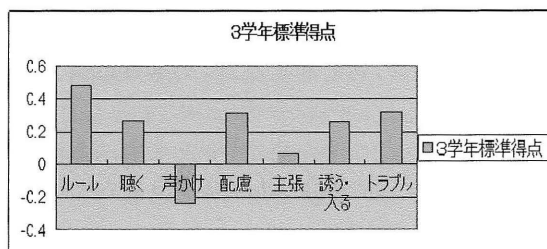


図3 第3学年 ソーシャルスキル特性図

かしながら、「いのちを考える日」を確実にに行えるよう、各学年2～3名のメンバーで構成されるプロジェクト委員会を立ち上げた。このプロジェクトは、学校評価アンケートで低い数値を表した項目に対して、単独に組織されたものである。一回目の会議では、どのような活動が「いのち」を考えることになるかリサーチした。土いじりをはじめ、生き物を飼う、教師の子どもの頃の写真を通して成長や生き甲斐を教える、給食の残量について考えるなど、「かけがえない生命」に関する事項が多かった。そこで、本研究の課題の一つ目は、教職員間、生徒間で「いのちの横糸」について共通理解することである。

二つ目は、内容を明らかにすることである。

「いのちを考える日」のプチハンドブックを提示したが、どれをやればよいか、提示して欲しいという意見があった。いつ、誰に、どんな目的で、何をやるかを示すことが実践を広める要素になる。

三つ目は、「今あるものを活かす。」ということである。「月に一度は、負担が多い。総合で学期に一度にならないか。」という意見があった。すべてを新しく作るのではなく、今あるものを活かすことが教師の負担感を取り除くことだと感じた。

### (4)研究の目的

#### ①いのちの教育の効用

A校で「いのちの教育」に取り組むのは、不登校やいじめがあるからではなく、「いのちの教育」で横のつながりをしなやかに広げていき、どんな困難も受け止め、高い目標に向かって行動する生徒を育てるためである。「いのちの教育」を実践することは、生徒主体の学校生活をつくり、自治活動を高めることになるのではないか。「いのちの教育の効用」について、生徒の発言や行動の変容から実証・報告したい。

#### ②いのちの教育を広める際の課題解決

「いのちの教育」を校内に広めようとする時、A校では「いのちを考える日」の共通理解、いのちを考える日の内容を明らかにすること、教師の負担感をなくすために「今あるものを活かすこと」の三つが課題であった。これらをどのような方法で解決しようとしたかについて報告したい。

## 2 先行研究の検討

### (1) 子どもの社会的スキル横浜プログラム

子どもの社会的スキル横浜プログラムは、子どもたちが、いじめ問題や日常生活の様々な問題を、自らの力で解決できるよう年齢相応の社会的スキルを育成することを目的に開発した〈指導プログラム〉と、学級や個人の社会的スキルの育成の状況を把握し、改善の方法を探る〈Y-P アセスメント〉による支援検討委員会構成されている。〈Y-P アセスメント〉では、個人や集団の課題を分析し、必要な指導プログラムを検討・選択している。平成 19 年 7 月に子どもの社会的スキル横浜プログラムを策定して以来、市内の小中学校が教育課程へ位置づけ実践が推進されてきた。子どもたちの取り巻く環境の変化と、現場の教師の声を元に新たに 47 のプログラムを加え、これまで 16 種類としていた年齢相応の社会的スキルを、18 種類としている。横浜プログラムで考えている社会的スキルは「自分自身や仲間との良好な関係や、集団への積極的な関わりを作り出すために必要な基本的スキル」と定義している。授業を

表 1 横浜プログラム 中学校年間計画

月日	行事	時間	タイトル	関連する力	ねらい
4 月	始業式	学 活 25 分	未来予想図	自分作り	新しい 1 年間の生活に目標を見つけ、希望を持って望む。
	入学式	総合	自分をパワーアップ	自分作り	悩んでいることについて、やるべきことを明確にし、自己選択をする行動目録法を経験し、自信をもつ。
	生徒会・部活動ガイダンス	学活 50 分	自己紹介すごろく	仲間作り	双六をしながら、自分を理解してもらい伝え方、人の話を聞く態度を養い、集団の中での自己表現の練習をする。
5 月	体育祭 自然教室	道徳 50 分	なんて言うかな？	自分作り	問題解決場面での答えを友達と話し合うことを通して、トラブルの解決策を考えたり、謝り方を身につける。
3 月	3 年生を送る会	道徳 50 分	たくさんの葉	自分作り	お世話になった人との関わりを振り返り、自分が多くの人の人との関わりによって生きていることを意識する。

際行う際に気をつけていることは、①活動を強要しない② 3 つの基本ルール (NO 暴力、パス OK、持ち出し禁止) を守って活動中の安全を守る③活動後の安心を確保すること、である。実施後の振り返りを大切に、アセスメントシートを活用して社会的スキルの育成状況を把握し、指導の工夫改善に用いている。表 1 は、『ルールは守るが、友達との関わりが希薄でクラスへの所属感が低い。相手の立場に立って物事を考えることが苦手である。課題解決よりも失敗や非難を恐れ、自分を出すことをためらう生徒が多い』という実態がある中学校のクラスに対する、年間活動計画例である。朝の時間や道徳・学活、総合、教科と全ての時間で実施されている。

課題は小学校用のプログラムが多く、中学校への普及という面で十分ではないことである。成果としては、教育課程に位置づけられ実践されていること、多面的で総合的な生徒理解ができること、Y-P アセスメントシートを活用して支援検討委員会を行っていることである。Y-P アセスメントシートの利点は、児童生徒の自己評価による学校生活アンケートだけでなく、複数教員観察による学級風土チェックシートからなることである。また、小学校 6 年生の担任と中学校一年生の担任が、Y-P アセスメントシートを用いて合同検討会を開催し、いわゆる中 1 ギャップ 対策を行っている。

### (2) B 高校の実践

専門実習Ⅲの実習校 B 校は、平成 21 年度

から文部科学省委託「特別支援教育総合推進事業」の「高等学校における発達障害のある生徒への支援事業」として2年間にわたり様々な実践に取り組んでいる。その一環として、22年度よりWHOが提唱している「ライフスキル教育」の視点に基づく健康教育に取り組んでいる。ライフスキルとは、日常生活で生じる様々な問題や要求に対して、建設的かつ効果的に対処するために必要な能力のことであり、次の10項目である。

- ☐ 意志決定
- ☐ 問題解決
- ☐ 創造的思考
- ☐ 批判的思考
- ☐ 効果的コミュニケーション
- ☐ 対人関係スキル
- ☐ 自己意識
- ☐ 共感性
- ☐ 情動への対処
- ☐ ストレスへの対処

それぞれのスキルは、本人自身の気づきと行動の意志が重要になるため、教授型の指導法では限界がある。そこで、ソーシャルスキルトレーニングには、ロールプレイ、ブレインストーミングなど、ワークショップの手法が取り入れられているのが特徴である。また、ライフスキル教育は継続して、系統的に実施しないと成果が得られないことから、B高校では、平成22年度総合的な学習の一環として取り組むこととなった。21年度には実施可能な30時間分の指導計画を作成し、外部講師を招いて6回の研修会を開催している。

授業後は、活動をとおしてうまくいったことだけでなく、活動がうまく進められなかった生徒の様子を観察し、どのような手立てを取ればその生徒が確実に活動をし、身につけることができるか、生徒一人一人の顔を思い出しながらミーティングを30分行って、次の授業の改善を行っていた。

### 3 実践と結果

A校で、4月から取り組んだ「いのちの教育」実践を紹介し、考察する。

#### (1) クラスでの実践

##### ① ビーイング

ねらい	楽しく、安心して生活するために
方法	した方が善いこと、やってはいけないことを大判用紙に書いたハートマークの内側と外側に書き込む
ルール	常に教室に掲示しておき、ハートマークの外に書いてあることが教室内で起こったときは全員で振り返る

#### 生徒の感想

・私はハートなので、先生が話していたことを中学ではやらないようにしたいです。小学校の時友達を「きも」「じゃま」とか凶暴な言葉を言っていたので中学ではクラスの人と仲良くしていきたいので、凶暴な言葉じゃなくて優しい言葉で友達に話しかけたいです。

・ハートに書いたときにあまり書くことがなかったけど、話をじっくり聞いたら書くことがまだまだあった。最初はどうでもいいと思っていたけど、話を聞いたら大切なことがわかった。

・ハートの中に楽しく安心して生活するためにはどうすればいいかを書いて僕は「こういうことが大事なんだな」と思いました。いじめたり、人が嫌がることをしたりするのは絶対だめなんだなと今日改めて思いました。

生徒達は自分の言動について気をつけるようになった。特に活発すぎる女子生徒達は自重するようになった。一学期最後の「女子が成長したところ」でも、暴力をふるわなくなったことが多くあげられた。

#### ② 泣いた赤鬼とピースメーカー

ねらい	これからの生活で対立が起こったときWIN-WINの関係を築けるようにする。
方法	赤鬼が人間だけでなく、青鬼とも友情を続ける方法を考える。 ピースメーカーについて学ぶ。 一年後の自分への手紙
ルール	否定・非難しない

#### 生徒の感想

・今日は赤鬼と青鬼のお話がありました。青鬼がかわいそうでした。私は二人の仲をこわさず人間と仲良くなれる方法を探るのが少し難しかったです。

・一年後のあなたは、対立した人を仲直りさせられるミディエーターになっていますか?この一年を振り返ってみてください。もし、あなた

が立派なミディエーターになっていればきっとこのクラスも明るく立派なクラスになっているはずです。心から人のために尽くせるいい人間になってください。

平和を作る人には三種類ある。ルールを守るよう呼びかける人をピースキーパー、対立を仲介する人をミディエーター、一日一善をする人をピースビルダーという。筆者のクラス 34 人の内訳はピースキーパー9名、ミディエーター10名、ピースビルダー14名である。同じ考えを持つ者同士グループを組むことで、ルールを守らない人に対する呼びかけがしやすくなったり、良いことを実践することに対する気恥ずかしさが少なくなった。

### ③きみのうちにも牛がいる

ねらい	いつも食べている牛肉はどのようにして食卓に運ばれ、牛からいただいている命は生活の中にどれだけあるかを知る。 いただきますという言葉の意味を知る。
方法	クイズや絵カードの並べ替えを通して、牛がどのようにして肉になるかを知る。 絵カードから、牛からできた製品を見つけ出す。 「いただきます」の意味を学ぶ。
ルール	発表を良く聞く 否定・非難しない

#### 生徒の感想

・今までなにげなく食事をする前に「いただきます」と言ってきたけれどその一言には深い意味があるということがわかった。牛がとてもかわいそうだと思ったけど、そう思ったからこそしっかり感謝して食べたい。

・僕たちはこんなにも牛の力を借りて生活しているんだと初めてわかりました。牛は食べ物としか思っていなかったけど、ボールやいろいろなものに使われていることを知ってびっくりした。

弁論大会でこの授業について書いた生徒が5名いた。また、給食の残量は毎日ほとんどゼロで、いただきますや、ごちそうさまの挨拶を意識して行うようになった。

#### (1) 学年での取り組み

##### ①障がいについて考える

ねらい	障がいは個性である。障がいがもとで、差
-----	---------------------

	別されない集団をつくる。
方法	山形大学の坂本明美講師の元で学んでいる学生が作成したスライドを上映し、Challengedの意味を学ぶ。
ルール	リーダーが手を挙げたら、話し合いをやめて静かに聞く。

・今まで私は障がいのある人の事をあまりよく思っていませんでした。でも今日の授業で「みんなに障がいがある」と聞いて、考えてみればそうだなあと思いました。A学校ではひまわり学級にいく人がいるけど、その人たちだけが障がいを持っているわけではないんだと、初めて思いました。

・今まで障がいのある人はちょっと邪魔になることがあって、あまりよくないイメージを持っていたけど、みんな一人一人に生活に差し支えることがあって、ぼくも左目の視力があまり良くないのでこれも差し支えることなんだと思いました。これからはみんな平等に考えていきたいです。

##### ②バレンタインローリー

ねらい	協力について、アイスブレイキングした後、協力を体験する。
方法	班ごとに、お腹と背中であぐらで風船を落とさないように体育館を一周した。
ルール	風船を手で押さえてはいけません。

#### (2) 学年を超えた取り組み

##### ①バーチャルウォーター

ねらい	ユニセフキャラバン隊来校のため、世界の水問題について学ぶ。
方法	いのちを考える日プロジェクト主任作成による指導案で授業をする。

#### 生徒の感想

・米や牛肉にそんなに水が必要だとは思っていませんでした。日本は食料を沢山輸入している事は知っていたけど、その食料には沢山の水が必要だとは知らなくて驚いた。これからはできるだけ残さず食べたいです。

ユニセフの方の話を聞いて、「あたりまえ」について再考した生徒が多かった。水が飲めること、学校に通えていること、今生きていられること。これらが幸せの象徴であるということに驚いていた生徒が多かった。

#### (3) 学校全体の取り組み

今ある活動を活かすということで「いのちを考える日」は読み聞かせを行ってきた。筆者が考える横のつながりをひろげるいのちの教育と言う視点から見ると、読み聞かせは教師からである沢山の糸と個々の生徒とのつながりである。そこで生徒同士の横糸をつなげるためにも、ペアで質問をしあいながらお互いの価値観を聞いたり、話したりする活動を行った。

また、この活動を初めて生徒と行う先生の不安を取り除くために、各学年にいる「いのちを考える日」プロジェクトメンバーと指導案の検討をした。

#### いのちを考える日 学習指導案

授業	朝8:20～8:35(朝読書の時間)
対象	全クラス(全校一斉に担任が指導)
実施日	平成22年9月9日(木)
ねらい	お互いの考え方や、価値観に触れる質問をしながら、今まで気がつかなかった仲間の良さに気づく。 この活動をしてどんな気持ちになったか、ふり返りを行う。

#### 生徒の感想

- ・普段、心の中までを知る会話はあまりないので良い経験をしたと思いました。
- ・昨日ちょうど言い合いになって気まずかったので、仲直り的な感じになれてナイスタイミングでした。
- ・相手からの質問によって今自分の欲しがっているものの本質っていうか、どういうものなのかが改めて認識できたような気がします。自問自答とは質問の内容が違うので。ちょっと楽しかった気がします。

毎日勉強に必死になっている三年生にとっては、みんな「時間」が一番欲しい物なんだ、と共通点をみつけることができ、楽しい活動となった。二年生では、クラスの男女が仲が悪い、と思っていたのにこの活動をしたことで、仲が悪いのではなく、手立てを取れば変わるかも知れないと担任の先生に思ってもらえた。

#### いのちを考える日 学習指導案

授業	朝8:20～8:35(朝読書の時間)
対象	全クラス(全校一斉に担任が実施)
実施日	平成22年12月2日(木)

ねらい	ペアを組んだ仲間の二学期頑張ったことを質問しながら聞き出し、班に発表する。がんばりを認めたり、認められたりすることで、所属感を高める。 約束：否定したり、非難したりしない。発表を目を見て、体を向けて、笑顔やうなずきを入れてしっかり聞く。 ふり返りを必ず行う。
-----	---

#### 生徒の感想

- ・なかなか自分の頑張りをみんなに伝えられなくていたから、今回の活動は嬉しかった。
- ・人の頑張りでだけでなく、自分の頑張りもしっかり見つけたい。
- ・三学期さらに頑張る勇気が持てた。

## 4 考察

### (1) 「いのちの授業」で大切なこと

#### ①生徒主体であること

授業は教師だけが作るものではなく、生徒と共に作る。思春期まっただ中の中学生は、時として教師に背くことで仲間の注目を浴び、尊敬されることがある。受け身的に教授型の授業を長く経験している生徒ほど、授業は教師がするもので、教室にいる人みんな協力して作るという意識がない。筆者のクラスは、いつもなら授業に集中しない一人に追従してしまうクラスだが、最後の道徳の授業は何の注意もなく静かに授業を行うムードになった。内容ももちろんだが、騒がしくしている生徒に仲間の誰もが注目しなかったことが一番の要因であると考ええる。この日授業作りに集中できた理由は、生徒による話し合い活動のおかげである。ビーイングで、「みんなの願いを叶えることが、クラスの平和と安全をつくる」と知っている生徒達は、二学期残り一週間をどのように過ごすべきか学級活動の時間に話し合った。他の授業でも忘れ物があたりまえになったり、私語が多くなっているという困り感をみんなが出し合い、冬休みまでどの課題を解決するか話し合った。授業中の私語をやめることは、直接的には話し合わなかったが、私語で困っている人がいる、授業がだらしなくなっているという自覚が生徒全員に生まれ、最後の道徳の授業はしっかりした授業にして、きちんと締めくくりたいとい

う多くの生徒の願いが、一部の生徒の行動を自ら振り返らせ、よりよい行動に導かせた。

## ②支え合う集団をつくる

何かトラブルがあると必ず教師に報告する生徒と、クラスの関わりの変容である。その生徒は二学期の弁当の時間、突然泣き出した。一学期はだれも声をかけることができなかったが、二学期の時は、次々と女子生徒が声をかけ、何があったのか聞こうとしてくれた。泣き出してしまった生徒は最後まで理由は言わなかったが、クラスのみんなが心配してくれたことは伝わった。次の日は笑顔で弁当を食べていた。生徒の生徒による支え合う学級・学校作りをめざして、いのちの教育を続けていきたいと考える。

## ③生徒理解の大切さ

どんなに集団を動かしていても、個人の反応を見逃さないことの大切さを知った。私は、全体が楽しそうにしていれば、全ての生徒が楽しいと思っていた。自尊感情を高めるための授業づくりだけでなく、授業で傷つく生徒がいない授業づくりをしなければならない。また、横浜同様B高校でも、アセスという方法で一人一人の変容を見取り、授業の形態を変更している。筆者もQ-Uアンケートを用いたことで冷静に生徒を理解し、授業作りに役立てることができた。多数の教員の目とデータによる冷静な生徒理解が大切である。

## ④生徒と共にある教師の姿

いのちの教育を行うに当たって教師が心がけたことは、「普段からの指導」である。生徒との親近感が重要になる。教えるという姿勢ではなく、生徒主体の授業であり、「やりたくない」という生徒の気持ちを認めながら、それでも、次はやってみようかな？と思わせる授業をつくり、途中参加も認める姿勢である。そのためは、普段から「教える」「怒る」ではなく、「共に学ぶ」「諭す」「気づかせる」という姿勢をとらなければならない。ともに授業を作るとは、最初にきちんと授業の約束を確認し、今日のねらいを伝えて見通しをもたせること、ルールが守られていない時は、生徒にルールを振り返らせ、考えさせることである。

## ⑤あらゆる場面で継続すること

いのちの教育は、さまざまな場面で行われる

ことでより効果を増す。月に一度だけでなく、今後教科や道徳などとも関連づけていきたい。

# 5 成果と課題

## (1)成果

### ①年間計画の完成

月に一度の「いのちを考える日」を教師による読みきかせと、ペア活動で確実に行うことができた。

### ②プロジェクト会議の発足

毎月ある定例の校務部会よりも、独立したプロジェクトチームによる会議の方が、効果が上がることを実感した。またあらかじめ招待状を配り、会議の議題について明記しておくことも効果的であった。時間は30分とあらかじめ決めておき、必ず終了時間を守るようにした。時間が足りないと感じたメンバーは、会議後雑談という形で良いアイディアを出してくれた。

### ③教員仲間への広がり

教員の悩みは教科指導にとどまらず、毎週の道徳と学活の指導である。「いのちを考える日」を担当していたことで、相談を受けるようになった。授業後の生徒の感想を通信で知らせ、それを読んでくれた仲間との会話でわずかだが「いのちを考える」授業が広がりをみせた。

## (1)課題

### ①いのちの横糸を大切にすること

全校朝会で、一中の考える「いのち」について一度講話しただけなので、A校では教師・生徒ともに、いのちは「かけがえのない生命」と「人としての生き方」であるという考えが浸透していない。特に「人としての生き方」については、仲間のために働くことや、仲間と共に困難に立ち向かう集団を作るためにも意識して活動していきたいテーマである。そこで、校内研修を通して「いのち」のイメージを共有したり、イメージマップ作りをしたりするなど、生徒が授業で「いのち」を考える前に、教員間でいのちとは何か、共通理解をしたい。

### ②内容の検討と連携

今回取ったソーシャルスキル特性図を十分に活用して、各学年にあった内容の授業を作成していきたい。そしてマークを作成し正面黒板に掲示して、「いのち」とは何



表2 「いのちを考える日」年間計画

	内 容
5月	いのちを考える日とは？ 全校朝会で講話
6月	読み聞かせ
7月	読み聞かせ
8月	校長先生のお話 全校朝会で講話
9月	あなたが今一番欲しい物 質問で見つけよう
10月	読み聞かせ
11月	読み聞かせ
12月	二学期の頑張ったこと インタビューと発表
1月	校長先生のお話 全校朝会で講話
2月	いいにくいことを伝えてみよう
3月	一年間の振り返り

かを毎回確認してから活動に入りたい。また、今回の読みきかせで紹介された本は、道徳で用いていきたいという要望があった。道徳主任とも連携を取り、いのちの教育と道徳実践をつなげていきたい。

### ③いのちの教育を実践する教師の姿

凝り固まらないことである。いのちのイメージ、教育、子育て、どれをとっても正解はない。正解がないから手法は沢山ある。

今回教職大学院でも、今まで知らなかった沢山の手法に出会った。しかし、それだけが正解でもなく、これから出会う生徒の人数分だけ手法があると考え。だからこそのいのちの教育を実践する教師は、教育の正解を追い求めることなく、一つの手法にこだわることなく、常に人との対話を大切にしながら、生徒と教師が幸せになる方法を探し続けたい。そのためにいつまでも学び続ける姿勢を忘れずにいたい。

### 引用・参考文献

相川充・佐藤正二編 2007：『実践！ソーシャルスキル教育 中学校一対人関係能力を育てる授業の最前線』 株式会社 図書文化社

山形県教育委員会 2005：「いのちの教育」指針

山形県教育委員会 2009：「山形教育コミュニケーション改革行動指針」

横浜市教育委員会 子どもの社会的スキル横浜プログラム：

[www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/plan\\_hosin/skill.html](http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/plan_hosin/skill.html) 平成22年12月28日

表3 読み聞かせで紹介された本

	6月	7月	10月	11月
1の2	いのちのはなし 日野原重明	マザーテレサの日記	命の授業 腰塚勇人	世界で一番やかましい音
1の3	七色のクジラ	桑田よ、清原よ、生きる 勇気ありがとう	かぎりなくやさしい 花々 星野富弘	こいぬのうんち
1の5	愛について 渡辺えり	こいぬのうんち	城の石垣	かぎりなくやさしい花々 星野富弘
3の2	I was born. 吉野弘	パパラギ	星守る犬	花さき山
3の3	いけちゃんとぼく	百万回生きたねこ	パパラギ	たったひとつのたからもの